

# ストップ・ザ・温暖化 プラン

## 豊橋市地球温暖化対策地域推進計画【概要版】



### ◆ストップ・ザ・温暖化をめざして

地球温暖化は、複数の科学的知見から地球上のあらゆる生態系に影響を与え、早急に対応すべき問題であることが明らかにされています。また、私たちの健康や社会経済活動への影響も予測されています。将来の世代のためにこの問題を再認識し、地球温暖化防止に向けて一人一人が身近なことから行動を起こす必要があります。

こうした状況を踏まえ、地域に根ざした地球温暖化対策を総合的かつ計画的に実施するため、「豊橋市地球温暖化対策地域推進計画」を策定します。

平成22年3月  
豊橋市

# 地球温暖化とは

## ◆ 地球温暖化とは

18世紀後半頃から産業の発展に伴い、石炭や石油など化石燃料が大量に消費されるようになり、現在の大气中の二酸化炭素濃度は200年前と比べ35%程増加しています。その結果、地表面から放射される熱が吸収されて大気が暖められ、温室効果がより強くなり、結果として地表面の温度が上昇するようになりました。

これを「地球温暖化」と呼んでいます。



地球温暖化が進むと…

## ◆ 地球温暖化の影響

国内では、20世紀の100年間において平均気温は約1℃上昇、豊橋市でも同様に60年間（1945年～2008年）の平均気温が1℃近く上昇しています。真夏日は年々増加し、逆に冬日は減少しています。

昆虫や植物への影響もあります。全国的にナガサキアゲハの北上が知られていますが、1990年代には豊橋市でも定着が確認されています。

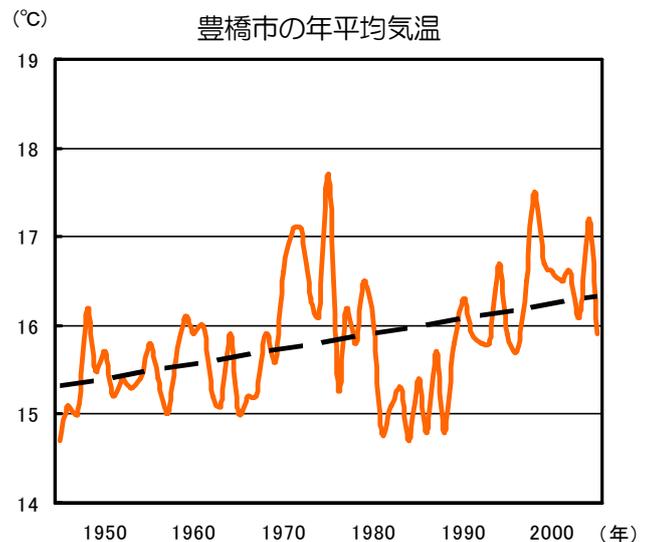
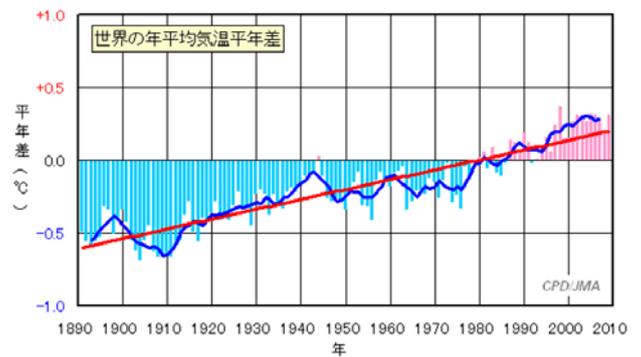
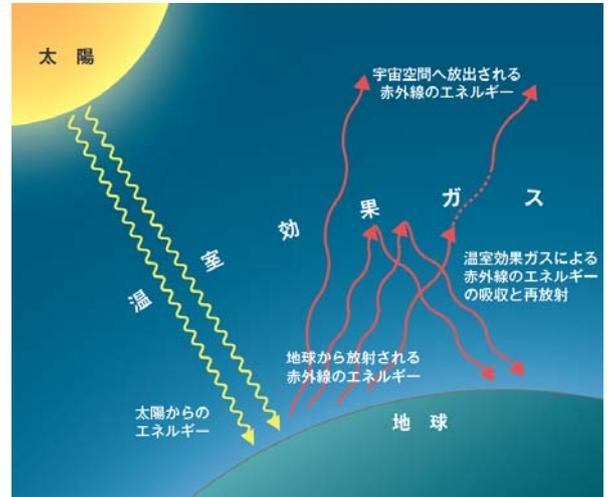
また、白色のきれいなラッパ状の花を咲かせるタカサゴユリも市内の住宅の庭先や道端、空き地等に見られるようになってきました。



ナガサキアゲハ



タカサゴユリ



# 豊橋市の温室効果ガス排出量と削減目標

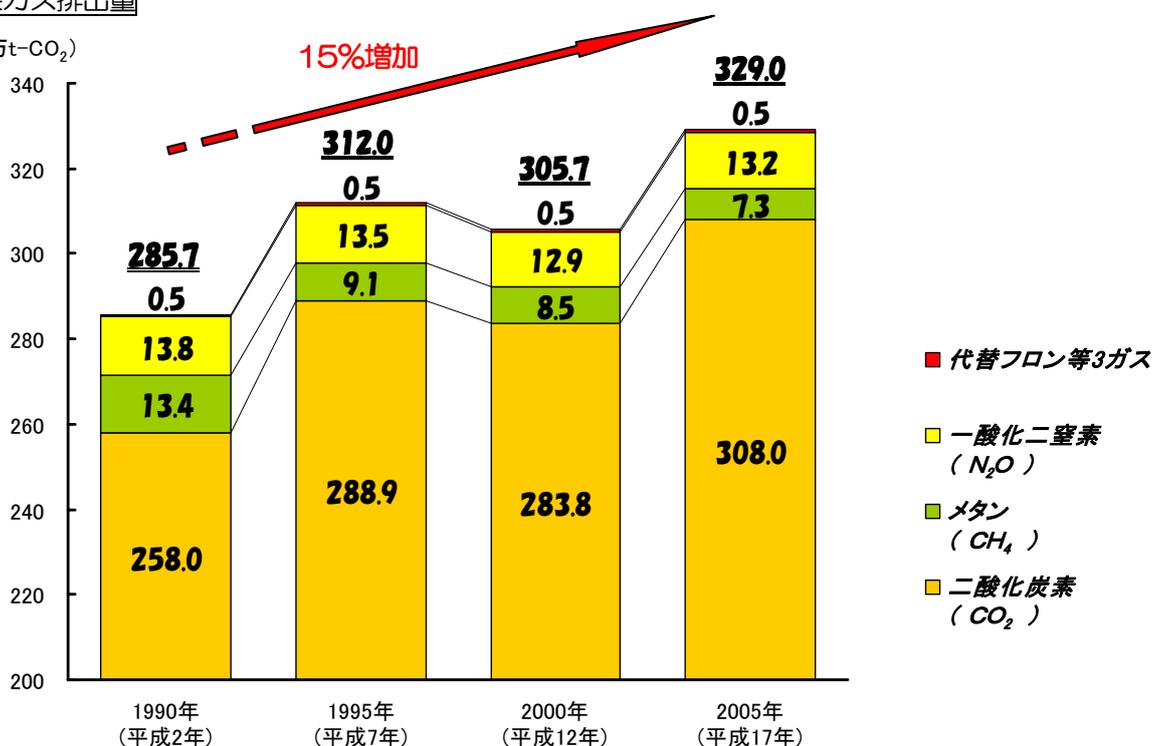
## 本市の温室効果ガス排出量の現状

温室効果ガスとして、主に燃料の燃焼等により排出される「二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)」のほか、「メタン(CH<sub>4</sub>)」、「一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)」、「代替フロン等3ガス」について推計を行いました。

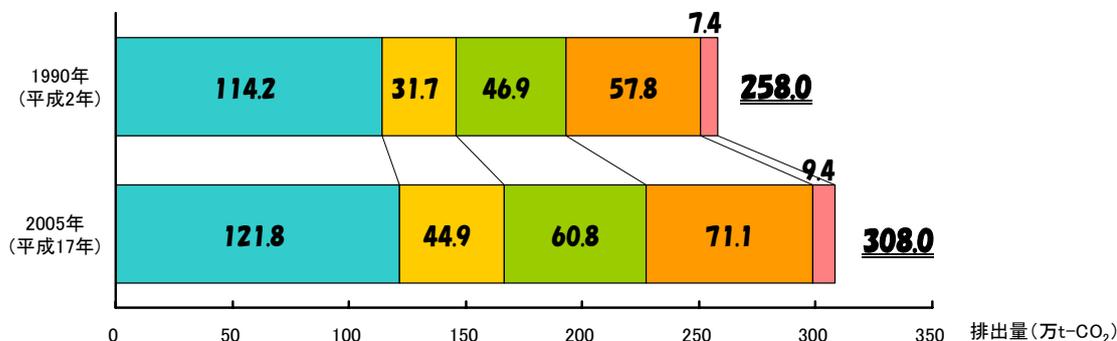
豊橋市域における温室効果ガス排出量は、2005年(平成17年)で約329万トン-CO<sub>2</sub>と推計され、1990年(平成2年)に比べ約15%増加しています。また、ガス別の内訳をみると、もっとも多いのは二酸化炭素で、全体の約94%を占めています。

### 温室効果ガス排出量

排出量(万t-CO<sub>2</sub>)



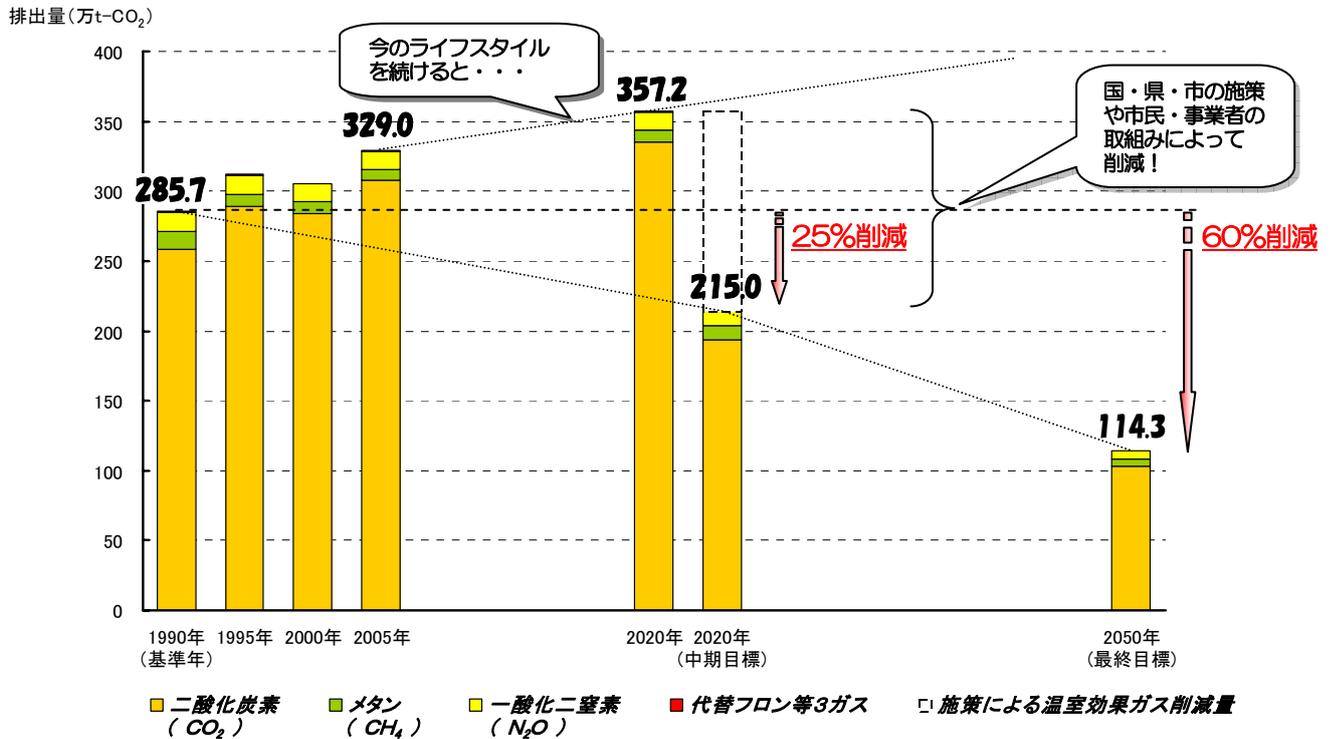
### 部門別二酸化炭素排出量



- 産業部門 : 製造業と非製造業(建設業、鉱業、農林水産業)
- 家庭部門
- 業務その他部門 : 旅館・ホテル、事務所・銀行・店舗、劇場・病院・娯楽場など
- 運輸部門 : 自家/営業用の乗用車・貨物車・バスなどの自動車全般、鉄道、船舶
- 非エネルギー起源CO<sub>2</sub> : 廃棄物、その他

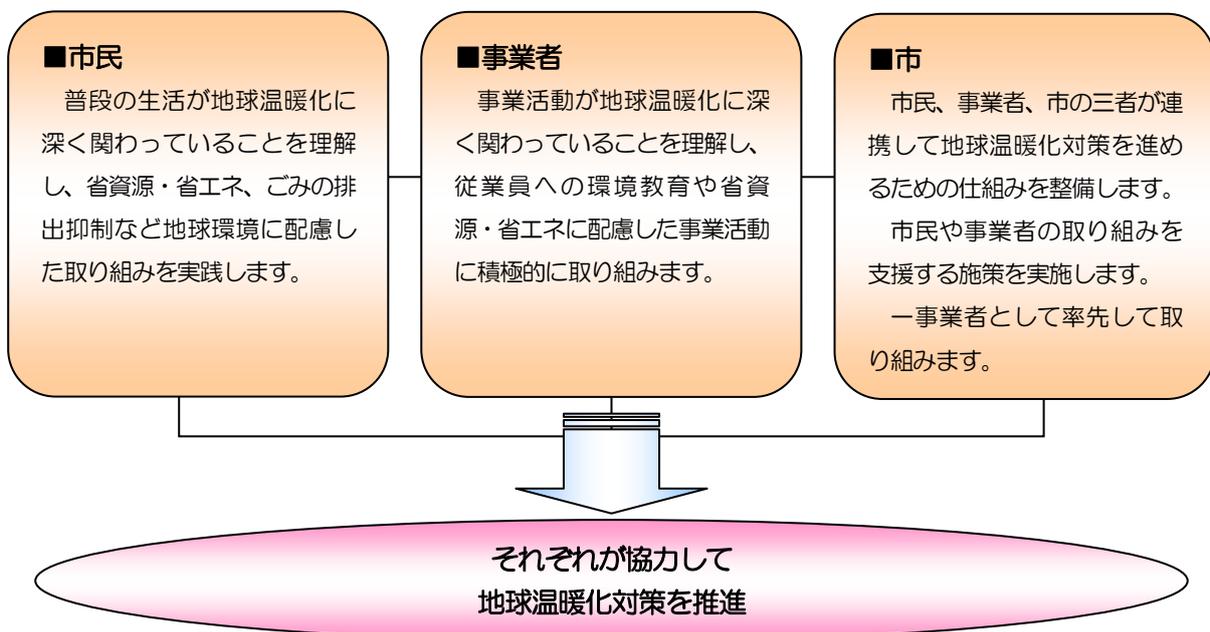
## めざす将来像と削減目標

もったいないの心などに価値を置き自然への負担をなるべく少なくするようなライフスタイルを実践し、エネルギーの地産地消を高め、できる限り省エネ・循環型に転換し、環境に配慮した低炭素社会を創造するために、本市の温室効果ガス排出量の削減に向けた目標として、1990年を基準年とし、中期目標として2020年に25%削減、長期目標として2050年に60%削減をめざします。



## 地球温暖化対策の推進

市民、事業者、市それぞれが、温室効果ガス削減目標の達成のために、地球温暖化への認識を深め、積極的に取り組む必要があります。



# ストップ・ザ・温暖化 プラン

私たちが生活していく上での「衣」「食」「住」全てにわたって温室効果ガスが排出されています。ここでは、9つの主要な施策について紹介します。

## プラン1 38万市民のエコライフ実践活動

省エネナビや環境家計簿などのツールを用いて目で見ることでできないCO<sub>2</sub>削減を目で見える形にし、自らの生活でどれだけのCO<sub>2</sub>が排出されているかを実感することによって、CO<sub>2</sub>削減をめざします。

支援例：環境家計簿の活用、エコファミリー登録制度の創設

エコカーへの乗り換え支援 など



## プラン2 公共交通を軸とした集約型都市構造の推進

運輸部門からの温室効果ガス排出量も年々増加しています。これを削減するためには、「マイカーの利用削減、利用方法の効率化、エコカーへの乗り換え」と「公共交通を有機的に連携させ、集約型都市構造（低炭素型まちづくり）の推進」による対応が考えられます。

支援例：路面電車などの公共交通機関や自転車の利用促進

エコドライブの普及 など



## プラン3 低炭素型事業活動の推進

事業活動における温室効果ガス排出量は、産業・業務その他・運輸部門すべてにかかわらず、多くの割合を占めています。

特に産業部門の占める割合が高く、業務その他部門も近年大きく増加しています。環境や低コストの視点から低炭素型事業活動に取り組む事業者も増加し、対策や工夫もうかがえますが、更なる取り組み拡大をめざします。

また、農業からの排出量は多くありませんが、豊橋の重要な産業の一つとして、将来にわたって魅力ある経営を行うために、温室効果ガスを削減する取り組みが求められます。

支援例：地球温暖化対策活動協定の締結

環境保全型農業の実施 など



## プラン4 環境教育の充実

市民の地球温暖化対策への取り組みは、地球温暖化の原因、仕組み、対策の必要性等を市民に理解してもらうことから始める必要があります。市民が自らの生活を守る行動を支援するため環境教育を充実し、年少者から高齢者まで各層の市民を対象に実施し、低炭素型社会の構築をめざします。

支援例：地球温暖化に関する出前講座、訪問授業の実施

学校版ISO やもったいない運動の展開 など



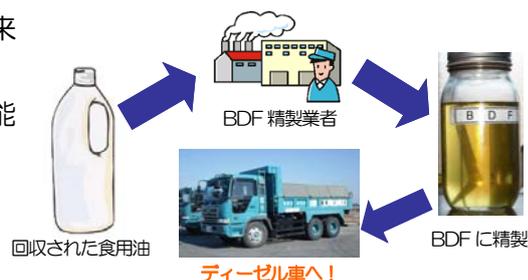
## プラン5 再生可能なエネルギーの有効利用

私たちの主な使用エネルギーは、化石燃料及びそれに大部分を由来する電気で、いずれも温室効果ガスの発生源となっています。

これを削減する有効な手法の一つとして、自然に由来する再生可能エネルギーの利活用をめざします。

支援例：太陽光、風力等の自然エネルギーの活用

食用油の回収、再利用などのバイオ燃料の活用 など



## プラン6 530活動の推進

廃棄物によるCO<sub>2</sub>排出量はわずかですが、市民一人ひとりの生活に密着した取り組みにより削減可能です。

豊橋市では廃棄物の減量を目指して530運動環境協議会を設立し、市民・事業者・市が一体となって530運動として全国にさががけて削減に取り組んでいます。この活動をさらに前進させることで、廃棄物量の削減をめざします。

支援例：3Rの取り組み充実

530運動の推進 など

## プラン7 森林の保全・育成、都市緑化の充実

豊橋市域の16%は森林が占めています。森林はCO<sub>2</sub>吸収源として機能するので、森林を整備・育成することは地球温暖化対策として重要な取り組みとなっています。本市は従前から緑化に取り組み、周辺の森林にも恵まれていることから、この資源を活用し、さらに充実させることにより地球温暖化対策に寄与します。

支援例：除間伐等による森林の整備・育成

緑のカーテンの普及 など



## プラン8 環境配慮型建築の推進

建築物を新築・増改築する際、外観や機能だけでなく省エネ化を図りCO<sub>2</sub>排出量を削減することは、最も有効な手法の一つであり、また削減効果も長い期間期待できます。持続可能な低炭素型まちづくりをめざして取り組みます。

支援例：環境に配慮した建築の推進 など

## プラン9 市自らの率先的な取り組みの充実

市内有数の事業者、消費者である“豊橋市役所”が、率先して温室効果ガスを削減することにより、市域全体の排出量の削減に大きな成果をあげるとともに、市民、事業者の取り組みの参考となるよう実践していきます。

支援例：省エネルギー新技術の実証実験、導入、啓発

エコ通勤運動の実践 など



# 身近なことから CO<sub>2</sub> を削減しましょう

私たちの日常生活が地球温暖化とどのようにかかわっているのかを理解し、自らの生活に伴って生じる環境への負荷を減らし、環境にやさしいライフスタイルを実行しましょう。

## ■エコファミリーに登録しましょう

省エネ、省資源、ごみの減量及びリサイクルをすすめ、環境に配慮した生活を営む家庭をエコファミリーとして認定します。

## ■環境家計簿をつけましょう

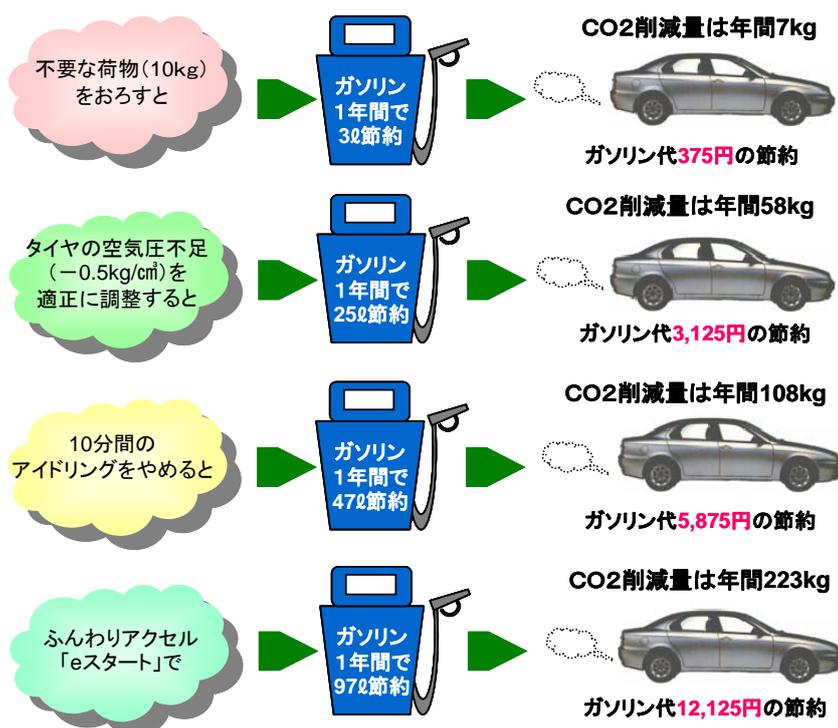
環境家計簿（マンスリータイプ）の一部をご紹介します。月毎の二酸化炭素の排出量と家計の支出の両面を計算することができます。

<記入例>

項目	二酸化炭素排出係数	1か月目			2か月目			3か月目		
		使用量	二酸化炭素排出量	金額	使用量	二酸化炭素排出量	金額	使用量	二酸化炭素排出量	金額
電気(kwh)	0.47	197	92.59kg	4,214円	182	85.54kg	3,893円	169	79.43kg	3,615円
都市ガス(m <sup>3</sup> )	2.1	12	25.20kg	2,518円	11	23.10kg	2,308円	10	21.00kg	2,098円
LPガス(m <sup>3</sup> )	6.5	0	0.00kg	0円	0	0.00kg	0円	0	0.00kg	0円
水道(m <sup>3</sup> )	0.36	24	8.64kg	3,968円	22	7.92kg	3,637円	21	7.56kg	3,472円
灯油(L)	2.5	0	0.00kg	0円	0	0.00kg	0円	10	25.00kg	824円
ガソリン(L)	2.3	56	128.80kg	6,821円	53	121.90kg	6,456円	45	103.50kg	5,481円
合計	—	—	255.23kg	17,521円	—	238.46kg	16,294円	—	236.49kg	15,491円

## ■エコドライブのすすめ

車は発進する時に多くの燃料を消費します。エコドライブを心がけましょう。



## ■家庭でできる取組み例

二酸化炭素の排出を減らすために、できるものから始めてみましょう。

### 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する

カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、クールビズやウォームビズを取り入れることにより冷暖房の設定温度を工夫して過ごしましょう。

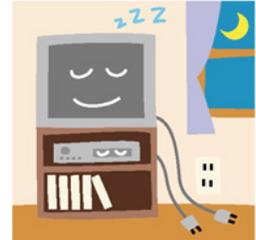
年間：約 39kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 1,800 円の節約



### 待機電力を50%削減する

主電源を切りましょう。長時間使わないときはコンセントを抜きましょう。また、家電製品の買い換えの際は待機電力の少ない物を選ぶようにしましょう。

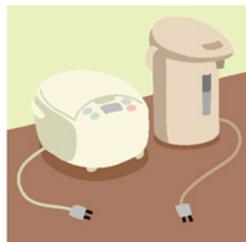
年間：約 72kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 3,400 円の節約



### シャワーの保温を止める

ポットやシャワーの保温は利用時間が長いので、多くの電気を消費します。

年間：約 41kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 1,900 円の節約



### 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす

家族が別々の部屋で過ごす、暖房も照明も余計に必要になります。

年間：約 259kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 10,400 円の節約



### テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

見たい番組だけ選ぶことで、計画的なテレビ視聴を心がけましょう。

年間：約 17kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 800 円の節約



### シャワーを1日1分家族全員が減らす

身体を洗っている間、お湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。

年間：約 69kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 7,100 円の節約



### 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ

トレーやラップは家に帰れば、すぐにごみになります。買い物袋を持ち歩けばレジ袋を減らせます。

年間：約 58kg の CO<sub>2</sub> 削減



### 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす

洗濯機専用のポンプを使用し、残り湯を有効利用しましょう。庭の水やりなどに使うこともできます。

年間：約 7kg の CO<sub>2</sub> 削減  
約 4,200 円の節約



## <お問い合わせ先>

豊橋市環境部環境政策課

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地

TEL 0532-51-2419 / FAX 0532-56-5126

Email kankyoseisaku@city.toyohashi.lg.jp



注) 出典 1. STOP THE 温暖化 2008【環境省】 2. 世界の年平均気温【気象庁】  
3. 家庭でできる温暖化対策【全国地球温暖化防止活動推進センター】